

あおぞら

2012 12月号

この広報誌は、田園調布中央病院と患者さまが一体となって、病気やけがと闘うために少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同が心をこめて皆さまへお送りする情報誌です。

今月の TOPICS

- 「膝半月板損傷」
- 「漢方薬ってどんなもの？」

整形外科部長 手塚 正一
薬剤科 中嶋 幸平



内科:(一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器)
外科:(一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科)
小児科:(一般・感染症・アレルギー・予防接種・育児相談)
整形外科:(一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症)
眼科:(一般・白内障・網膜剥離・緑内障)
 泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来
 形成外科・脳神経外科

医療法人社団七仁会
田園調布中央病院
〒145-0071



東京都大田区田園調布 2-43-1

TEL:03(3721)7121

田園調布中央病院ホームページ

<http://www.tmg.or.jp/denencyofu>

発行:田園調布中央病院 広報委員会

病院理念

支える医療を実践する

基本方針

- ・救急・急性期医療に全力で取り組む事で、命を支えます。
- ・地域の方々と共に地域医療へ貢献する事で、地域を支えます
- ・疾病の早期発見・予防に努める事で、健康を支えます

患者様の権利

当院では患者様の

1. 良質で公平な医療を受ける権利
2. 医師による説明を受ける権利
3. 医療を選択し自己決定する権利
4. プライバシーを尊重される権利
5. 事故情報の開示を求める権利
6. 個人情報を守る権利

患者様の権利を尊重し安全で良質な医療の提供を行うために患者様のご協力をお願いいたします。

● 膝半月板損傷

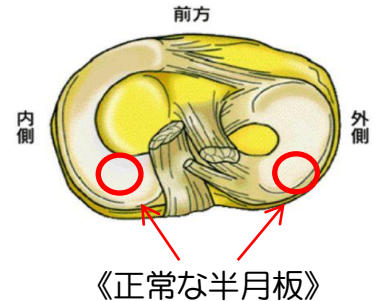


整形外科部長 手塚 正一



そもそも半月板とはどんなものでしょう？

半月板は膝関節の大腿骨と脛骨の間にあり正常な場合は C 型をした軟骨様の板で内側・外側にそれぞれがあり、クッションの役割をはたしています。



原因

大腿骨と脛骨の間には、膝の動きに伴う衝撃を吸収する半月板というクッションが内側(内側半月板)と外側(外側半月板)に1つずつあります。この半月板が主にスポーツ活動などによって膝を捻り、損傷をおこします。また、はっきりした契機がなく、加齢による半月板の変性により断裂を起こすこともあります。

症状

運動時または動作時開始の痛みであり、安静時はまれです。関節に水がたまったり、切れた半月板が膝関節内に引っ掛かり、膝が伸びなくなったり、膝崩れ(膝がガクツとなる)をおこします。

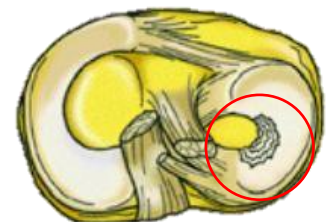
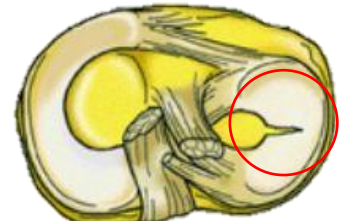
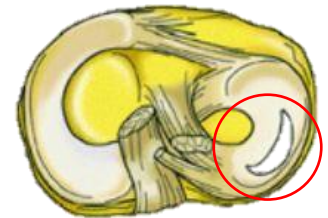
診断

半月板は単純レントゲンには写りません。診断にはMRIが有用です。MRIでは、半月板損傷の形態と損傷程度が分かります。

治療

【保存療法】 リハビリテーション(大腿四頭筋の筋力強化訓練)、抗炎症薬。
【手術療法】 保存で改善しない場合は、関節鏡を使って行います。半月板の損傷部位により、半月板切除と半月板縫合の2種類があります。

● 半月板損傷の病態 ●



原因も様々で、損傷の形も形態により右の図のように縦断裂、横断裂、変性断裂に分類されます。損傷の状態によっては放置すると、さらに関節軟骨を傷め歩けなくなるほど痛くなります。当院では皆様が安心して手術が受けられるよう膝関節鏡に精通した医師が対応しております。膝に痛みを感じたら、早めの整形外科受診をお勧めします。

●漢方薬ってどんなもの？



薬剤科（漢方薬・生薬認定薬剤師） 中嶋 幸平



漢方薬というと皆さんはどのようなイメージを持たれるのでしょうか？本当に効くの？体には良さそうだけど？飲みにくいのでは？高いでしょ？

など、現代のお薬に比べると疑問がたくさん出てくるのではないのでしょうか。ここではそのような疑問に少しだけではありますがお答えしようと思います。



そもそも漢方薬というものはどういうものなのでしょう？ 2000年前に中国で誕生し、奈良時代以前に日本に伝わりそこから日本人に合うように

独自に発展してきた医療で、現代の薬=西洋薬と区別するため漢方薬と呼ばれるようになりました。つまり、漢方薬は2000年前に使われていた薬と同じものということになります。

先人の知恵で風邪をひいたら生姜を食べて体を温めたり、下痢をしたらゲンノショウコを使ったりと体に影響のある動植物・鉱物を見つけて集め、組合せたものが漢方薬です。そのためこの組合せは無限にありますが、この長い歴史の中で様々な人に使われ、工夫されてきて自然淘汰されてきました。その結果、今に残るものは「**効果のあるもの**」しか残っていないのです。

この歴史ある漢方薬。動植物・鉱物を水で煮出したものつまり液体のものが基本ですが、液体なので持ち運びができなかったり、煮出す手間が大変です。そこで現代に合うようにアレンジされたものがエキス剤と呼ばれる粉の薬になります。液体の漢方薬をフリーズドライで乾燥させて粉にしたもので、インスタントコーヒーと考えるとわかりやすいと思います。エキス剤は小さく持ち運びも簡便で、なんといっても保険がきくというメリットがあります。しかも最新の西洋薬に比べると安いのです。もちろん煮出すための漢方薬も保険のきくものもありますが、専門的な医師のいるところでしかまず処方することは難しいと思います。

ここまでで何となく現代の漢方薬がどんなものかご理解頂けたでしょうか。残るは「味」の問題ですが、やはり薬なのでそれなりの独特な匂い・味がします。先ほどお話ししました通り、いろいろな物の組合せですので薬草だけではなく、食べ物の山椒、はとむぎ、ナツメ、麦芽糖、シナモン、生姜なども合わさりますので全てが極端に苦すぎるということはありません。またどんなに苦くてもその人に合った漢方薬であれば自然とおいしく飲めてしまうと言われていています。想像よりもおいしかったという声は多いと思います。

最後に漢方薬はその人に合ったものを見つけるのが大変なものなのです。同じ症状を改善する薬でも何種類もあります。その人の体調・体格・環境に応じてたくさんの漢方薬から選ばなければなりません。ピッタリあったものであれば効果絶大ですが、半分正解だけどちょっと違うとなると効果もいまいちなのです。これはどんなに有名な漢方医であっても情報が少ないと1回で当たらないことがあります。漢方薬を飲んでみてどこが良くなった、何も変わらないなどの情報を加味し違う漢方薬を選んでいき「正解」の漢方薬を探していくのです。ですから、漢方薬はピッタリ合うまで処方が変わっていきます。西洋薬がコロコロ変わると不審に思うでしょうが、漢方薬は違うということを知っておいて下さい。



● 年末・年始 診療のご案内 ●

12月29日(土) 午前(通常通り) 午後(休診)

12月30日(日) (休診)

┆

1月 3日(木) (休診)

1月 4日(金) (通常通り)

年末年始の救急受付は24時間対応いたします。

● インフルエンザ対策について ●

◎ インフルエンザの感染予防対策として

院内に右のご案内を掲示させていただきます。

院内感染予防に皆様のご理解と

ご協力をお願い致します。

御面会の際はマスクの着用をお願い致します。

御面会の皆様へ

当院では院内感染対策の一環として

患者様への御面会を制限しております。

患者様への不要不急の

御面会をご遠慮下さいますよう

お願い申し上げます。

田園調布中央病院

診療受付時間

受付時間：午前の部 8:00~12:00 (小児科 11:30) 午後の部 8:00~16:30

診療時間：午前の部 9:00~

午後の部 14:00~

面会時間：11:00~20:00

◆診療科により受付・診察時間が異なる場合があります。

詳細につきましては、お気軽にお電話または受付までお問い合わせください。

◆ご面会は他の患者様に迷惑のかからないよう、面会時間をお守りください。